

# 十勝人チャレンジ

## 支援事業報告会

いざ、とちからから！

参加費  
**無料**

定員150名

平成26年 **2月25日** **火**

**時間** 10:30～17:00

**会場** とちプラザ 視聴覚室

[帯広市西4条南13丁目1]

### プログラム

- 10:00～ 受付  
10:30～10:35 開会挨拶  
10:35～11:40 基調講演  
講師/株式会社アルプス技研 創業者 最高顧問 松井 利夫様  
演題/「(仮題)起業家精神とは」  
…………… 休 憩 ……………  
13:00～17:00 報告会  
18:00～19:30 懇 親 会  
※懇親会の会場は、ホテル日航ノースランド帯広  
フィオーレになります(会費5,000円)

この取り組みは、十勝の産業の発展に寄与する積極的な人材を育成・地域に輩出するため、国内外の先進地域に入り込み、十勝との違いを学び当該地域の技術等の応用導入を目指すなど、新たなチャレンジを応援するものです。



フードバレーとち

主催/フードバレーとち推進協議会、帯広市  
お問い合わせ/フードバレーとち推進協議会 TEL 0155-65-4163 Email relation@city.obihiro.hokkaido.jp  
詳しくはHPをご覧ください [十勝人チャレンジ支援事業報告会](#)

## ● 基調講演「(仮題) 起業家精神とは」 [10:35~11:40]

講師 / 株式会社アルプス技研 創業者 最高顧問 松井 利夫 様

略歴 / 1943年新潟県生まれ。多摩大学大学院修士課程修了。25歳の時にアルプス技研の前身である松井設計事務所を開業。四畳半一間からスタートし、45年間で技術者派遣・請負を主力事業とするアルプス技研を連結売上高200億円の企業に育て上げた。また、企業再生も手掛け、7つの赤字企業を立て直した実績を持つ。著書に、「めざせ日本のビル・ゲイツ 起業の心得」(産能大学出版部刊)、「ウエルカム・トラブル 逆境こそが経営者を強くする」(東洋経済新報社刊)、「逃げるな、驕るな、甘えるな！」(日経BP社刊)などがある。



## ● 報告会 [13:00~17:00]

報告者	調査先	テーマ
佐藤 健司 (代表) 柏葉 真伸 伊藤 英拓 坂東 俊徳 ※共同申請	キューバ	未来につながる新しい『豊かさ』のカタチを創造 ~人と資源の有機的循環モデルの構築による十勝農業におけるイノベーション~
長岡 淳一	アメリカ	デザイン活用先進国アメリカに学ぶ クリエイティブな地域コミュニティプランディング
佐藤 裕一	アメリカ、首都圏	関税撤廃を見据えた十勝の小麦生産の展開方向
前田 茂雄	アメリカ	畑から♪弾ける楽しさポップコーン! 電子レンジで簡単! 北海道十勝ポップコーンの生産、加工、販売、マーケット創造の旅
村上 隆司	フランス、スイス	高品質農産物の生産技術と品質保証制度の確立
外山 隆祥	キューバ	キューバに学ぶ。持続可能な農業の可能性と国家戦略としての農業・農政のあり方を探る
鶴崎 伊吹	ニュージーランド	日本一楽しめるラズベリー農園を目指して
中村 良子	ドイツ、オランダ	ピーツの普及に向けて (ピーツはカブのような形をしており、中まで深紅色である。【アカザ科】)
杉山 勝彦	イタリア	ピザの本場イタリアを知り、十勝の産物を最大限引き出した十勝ピザを完成させ、全国にスローフード&ファストフードのピザ店を事業展開する! 可能性を視察する
赤部 順哉	フランス	チーズ王国フランスの産地視察調査に学ぶ 十勝地方におけるナチュラルチーズの生産体制とマーケティングの研究

※報告順ではございません

## 十勝人チャレンジ支援事業報告会 参加申込書

フードバレーとかち推進協議会  
帯広市西5条南7丁目1番地 帯広市産業連携室内  
TEL 0155-65-4163 Eメール relation@city.obihiro.hokkaido.jp

[申込締切] 平成26年 2月20日(木)

FAX. 0155-25-8254

所属機関名			
住 所	(〒 )		
電 話 番 号		FAX番号	
Eメール			
出席者	部署名/役職	氏 名	懇親会 (会費5,000円)
			参加・不参加
			参加・不参加
			参加・不参加